

INOVAR FLOOR 打合せチェックシート

イノヴァーフロアを発注および施工される前のお打合せの段階で、必ずこちらのシートにてチェックを行い必要部材をご確認ください。 ※□にレ点(チェック)をしてご確認ください。恐れ入りますが記載後、弊社の担当営業所にFAXを頂戴できればと思います。

Q1、下地の不陸調整用のためのシートが必要です。下地条件により下記のどちらかを使用します。

①『クッションシート』を使用する場合の下地 ②『テュプレックス』を使用する場合の下地

- | | |
|---|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 木下地(合板、パーティクルボード、既存フロア等) | <input type="checkbox"/> コンクリート下地 |
| <input type="checkbox"/> リフォームで重ね貼りの場合 | <input type="checkbox"/> 床暖房を使う |
| <input type="checkbox"/> ②の条件以外の下地 | |

・クッションシートは1巻=30㎡、テュプレックスは1巻=33㎡の入数での出荷となります。
・床暖房を使用される場合には木下地であっても『テュプレックス』を使用します。
・テュプレックスは木下地の場合にも使用できます。
・畳の上や毛足の長いラグなどのカーペットの上からは施工できません。
・不離の悪い下地の場合には下地の調整が必要です。
・上記シートを使用した場合の調整幅は1m当たり±1.5mm程度です。

Q2、接着剤・釘を使わない置き敷き施工をしますので、最低4mm以上のクリアランス(隙間)を取ることが重要です。壁際はどのような納め方を考えておりますか？

- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> 木製巾木 ⇒ 7mm以上の厚みが必要です。 |
| <input type="checkbox"/> ソフト巾木 ⇒ クリアランスが少ないため使用不可。L型見切との併用であれば可。 |
| <input type="checkbox"/> 既存の巾木をそのまま使用 ⇒ L型見切が必要です。 |
| <input type="checkbox"/> 巾木を使用しない ⇒ L型見切が必要です。 |

Q3、Q2でチェックした壁際以外の場所でクリアランスを確保するために、下記の項目に該当するところには、4種類【①T型／②L型／③段差／④上り框】の見切材のいずれかが必要になります。

①T型見切を使用する場合

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 開き戸(ドア)がある(※1) | <input type="checkbox"/> 掃き出しサッシがある(※2) |
| <input type="checkbox"/> 貼り方向が変わる場所がある | <input type="checkbox"/> 他社メーカー玄関の上り框を使用する場合(※2) |
| <input type="checkbox"/> 12M以上のロングスパンで施工する | <input type="checkbox"/> 階段の上段框部分(※2) |
| <input type="checkbox"/> 違う種類の床材と続きで貼る | |

※1・・・部屋と部屋、または部屋と廊下の間で続きで施工する時に見切を入れられない場合もございます。
※2・・・L型見切もしくは段差見切で対応することも可能です。

②L型見切を使用する場合

- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> 引き戸で敷居がある ⇒ 敷居の両側に必要。敷居の中でクリアランスを4mm確保できる場合は不要です。 |
| <input type="checkbox"/> 建具で床面に埋め込み式のレールが入る場合 ⇒ レールの両側に必要 |
| <input type="checkbox"/> リフォームで重ね貼りの際、既存の巾木を外さずに施工したい。 |
| <input type="checkbox"/> 掃き出しサッシがある(※3) |
| <input type="checkbox"/> 他社メーカー玄関の上り框を使用する場合(※3) |
| <input type="checkbox"/> 階段の上段框部分(※3) |
| <input type="checkbox"/> 階段の1段目の蹴込部分がある |
| <input type="checkbox"/> 上記以外で突きつけになる部分がある |

※3・・・T型見切もしくは段差見切で対応することも可能です。

③段差見切を使用する場合

- | |
|---|
| <input type="checkbox"/> 重ね貼りをした部分と既存のフロアを残した部分との取り合い部分 |
| <input type="checkbox"/> 重ね貼りで掃き出しサッシがある部分 |
| <input type="checkbox"/> 他社メーカー玄関の上り框を使用する場合(※4) |
| <input type="checkbox"/> 階段の上段框部分(※4) |

※4・・・T型見切もしくはL型見切で対応することも可能です。

④上り框見切を使用する場合

- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> 他社メーカー玄関の上り框を使用しない |
| <input type="checkbox"/> 大きな段差がある場所 ⇒ MDFタイプ(小さい形状)の見切材をおすすめします。 |

◎各種見切材にはプラスチックの受け材が同梱しており、そちらをフロアの施工前に取り付けします。
◎デュラシャイン仕上げ(ST1001、ST1002、ST1003)は樹脂タイプの見切では対応しておりません。
MDFタイプの見切での対応となります。

Q4、初めてイノヴァーフロアを施工される方は『施工工具』をご購入されることをおすすめします。

- | | |
|---------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> はじめて使う | <input type="checkbox"/> すでに同じものを持っている。もしくは同様の工具持っている |
|---------------------------------|---|